

かけはし

重点教育目標

「自分の考えをもち、適切に伝えることができる生徒の育成」

第 4 号

令和 5 年 7 月 3 日 (月)

次の目標に向けて、経験を生かして、頑張っていきましょう

校 長 長谷川 秀雄

7月に入り、蒸し暑く夏らしい天候が続いています。定期テストや函館市の中体連大会が終了し、1学期の締めくくりに向けて、また楽しみにしている夏休みに向けて、生徒たちは学習活動に励んでいます。明日は授業公開、2年生の宿泊研修説明会、今週末からは2者面談と、保護者の方々にはご多用のところ申し訳ありませんが、学校に足を運んでいただきたいと思います。

さて、6月4日の陸上競技大会から始まった函館市の中体連大会は、昨日の柔道大会ですべての競技を終了しました。今年度の中体連大会は、ほとんどの競技で保護者の応援が可能となりました（制限はありましたが）。3年前は新型コロナの影響で中体連大会はすべて中止となり、当時の3年生（現在の高校3年生）の思いを想起するたびに、胸が締め付けられます。運動部に所属する3年生にとっての中体連は特別な大会であり、3年間の総決算で、部活動の引退がかかる大会でもあります。桔梗中の3年生一人一人にとって、今年の中体連大会が貴重な経験として、これからの人生を歩んでいく上で肯定的に生かされることを願っています。

以下に、中体連大会報告会で生徒に話した内容の一部を紹介します。

～ 管内大会、全道大会に駒を進めた部、選手もいますが、多くの部や選手は残念ですが敗退という結果になりました。あの時〇〇していればなど、悔しさや後悔の思いもあるのではないのでしょうか。負けや失敗から学ぶことはたくさんあります。大きく成長するヒントがたくさんあります。けれども、一番してはいけないことは、人のせいにすることです。〇〇の失敗がなければ勝てたのに、のような思いをもつことは、決して自分のプラスになりません。自分の成長のためには、自分のこととして振り返ることが大切です。次の目標に向けて頑張っていましょう。

端末(クロームブック)持ち帰りについて ～ 家庭での活用を ～

生徒一人に一台ずつ配備されている端末の持ち帰りを行います（後日、持ち帰りに関するお知らせを配布します）。いくつかある端末持ち帰りの目的の一つが「家庭での学習習慣の確立」です。函館市では「A1ドリル」を市内すべての中学生が利用できるように整備しています。自分の進度やペースに合わせて学習できるようになっています。また、それぞれの生徒が学習している内容などを把握することができるため、桔梗中学校では学習評価のひとつの資料に活用することも検討しています。端末持ち帰りについては、各家庭の判断となりますが、学校としましては、家庭学習習慣の確立、家庭学習の充実のためにも、端末を活用した家庭学習をおすすめします。

6月30日より暑熱対策として「ジャージ登校」を実施しています。今後、熱中症の危険性が高まることが予想されることから、熱中症の危険度が高まった場合、生徒に「マスクを外すよう」声かけを行います（着脱については、あくまでも個人の判断とします）。家庭でもぜひ、熱中症対策について、話題にしていきたいと思います。